

# SK8-130<sub>N</sub> 組立説明書

## 組み立てる前に、必ずお読みください

組立てる前に 説明書をよく読んだ後、順序に従って作業を進めて下さい。

- 梱包数は11梱包です。 ※部品表を見て部材の有無を確認しましょう。
- 半ブロックを18個用意して下さい。 ※本製品には、含まれておりません。
- 半ブロックは、建材店・ホームセンターなどでお求めになれます。
- オプション（別売）の柵板・柵柱セットで柵板を増やすことができます。
- 紛失に備えて、鍵の刻印番号を控えて下さい。

組立て時のご注意 つぎのことに気を付けて、安全に作業して下さい。

- 部材は全て鋼製ですので、手袋・長袖シャツなど必ず保護具の着用をして下さい。  
※部材の角などで、ケガをします。
- お客様ご自身で組立てをされる場合は、安全の為2人以上で行って下さい。  
※1人で無理をすると、部材が倒れたり、落下してケガをします。
- 強風の日は、施工しないで下さい。  
※部材が飛散したり、倒れてケガをします。
- ボルト・ナットは、余分に入っているものがあります。
- ナット不要 と言っている箇所はナット無しでもボルトが締まります。  
※逆に ナット不要 と言っている箇所ではナットを使用するとナットが不足します。

### 組立て終了後

- ボルト・金具類の付け忘れやゆるみがないか確認して下さい。  
※強度が弱くなり、強風・雪などで倒壊します。
- 物置の転倒防止のためアンカー工事を必ず行なって下さい。  
また、作業終了後すぐに収納物を入れて下さい。  
※強風により転倒します。

設置場所のご注意 つぎのような場所への設置は、しないで下さい。

- 家屋などの建造物から雨や雪などが落ちてくる場所。（軒下等）  
※物置の変形・破損による雨漏りの原因になったり、  
収納物に被害が出る可能性があります。
- 屋根・屋上・崖の滑など、安全の確保ができない場所。  
※強風により、転落・落下の危険があります。
- ベランダ等の避難通路。

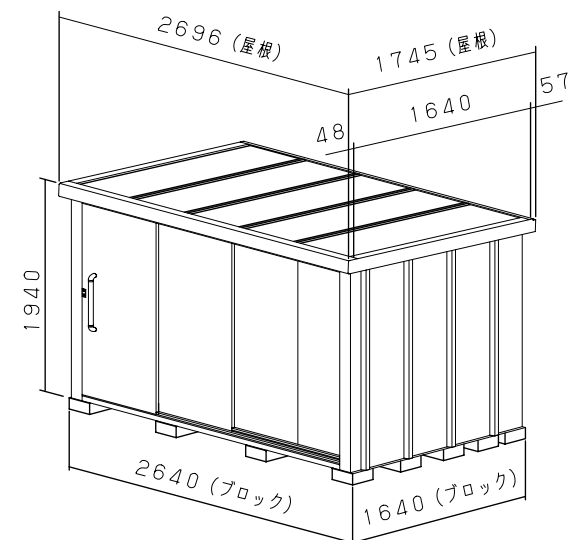
### ■ 部品表

梱包	符号	部品名	数量
共通柱	(3)	後コーナパネル	2
	(4)	前柱 左	1
	(5)	前柱 右	1
50・130 パネル	(6)	標準パネル	6
50・130 パネル	(6)	標準パネル	6
土台A1-N (一般地)	(1-1)	土台前 (下レール)	1
	(1-5)	土台前 (前パネル固定)	1
	(14)	胴縁後	1
	(16)	鼻隠し後	1
	(17)	鼻隠し前	1
		引手	1
		アンカープレート	4
土台A2-N		部品袋	1
	(1-2)	土台後	1
	(1-4)	根太	2
	(10)	後ランマ	1
	(11)	前ランマ	1
	(29)	前パネル固定	1
	(50)	後ランマカバー	1
材質		本体：スチール	
		引手：アルミ	

戸車・扉振止め（扉下部）・引手取付具：プラスチック

梱包	符号	部品名	数量
土台B-N (一般地)	(1-3L)	土台横 左	1
	(1-3R)	土台横 右	1
	(7-L)	横ランマ取付アングル 左	1
	(7-R)	横ランマ取付アングル 右	1
	(8)	横ランマ 左	1
	(9)	横ランマ 右	1
	(15)	胴縁横	2
130型	(23-1)	床板	13
	(23-2)	目地材	1
	(28)	母屋	2
	(60-1)	中柱 60-1	2
	(60-5)	中柱 60-5	2
母屋	(21)	波板	5
	(30)	前パネルA	1
	(31)	後扉	1
180 共通扉	(32)	前扉	1
	(33)	戸車金具	2
	(34)	扉ガイド	1
前パネルB	(43)	扉ストッパー	2
	(35)	前パネルB	1

部品袋							
トラスビス (短)	10mm	117	リング			1	
トラスビス (長)	16mm	5	連動コマ 取付具			1	
トラスビス (黒)	10mm	13	中柱金具 L/R			4/4	
メッキボルト	10mm	57	前ランマ 固定具			2	
M6x45 メッキボルト	45mm	9	屋根支え			4	
高さ調整 ボルト	30mm	4	水止め キャップ			1	
M6ナット		85	プラス ドライバー			1	
スピードナット		9	ボックス ドライバー			1	
スリットワッシャー 付きナット		9	板スパナ			1	
引手取付具		2	水準器			1	
M6x12ビス (W+SW付き)		2	注意 ステッカー			1	
錠 前		1	組立説明書			1	
振れ止め		4	取扱説明書			1	
戸 車		4	保証書			1	
連動用 コマ		1	標準パネル 注意説明書			1	



室内寸法：間口	2570mm	耐荷重	
奥行	1465mm	屋根：980N/m <sup>2</sup> (100kgf/m <sup>2</sup> )	
高さ	1720mm	※積雪約50cmに相当	
開口寸法：間口	1280mm	床板：2940N/m <sup>2</sup> (300kgf/m <sup>2</sup> )	
高さ	1710mm	※上記の耐荷重は部材に対し荷物等が均一かつ 静かに積載された場合の値です。	

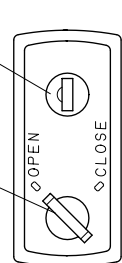
### 錠前について

- ・ツマミによって一時的な施錠錠（仮ロック）ができます。

CLOSE : 施錠  
OPEN : 解錠

- ・カギによって本施錠ができます。

注) 施錠はツマミをCLOSEの位置にし、  
その後カギを右に回して下さい。  
解錠はツマミをOPENの位置にして下さい。

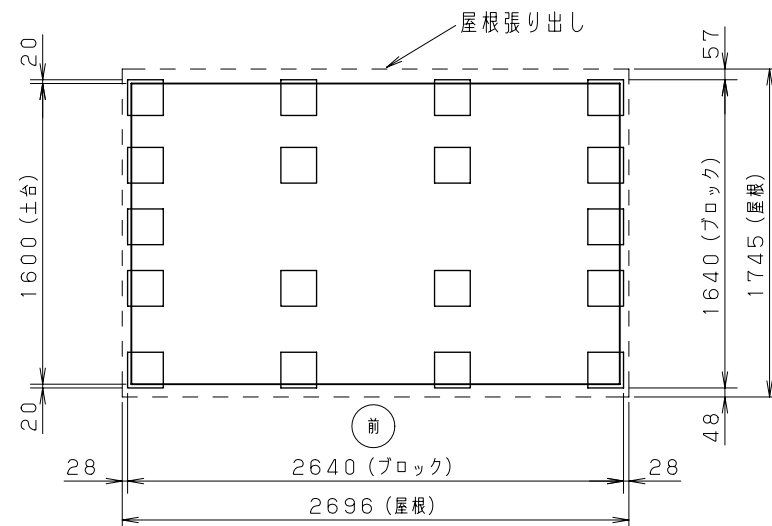


1 (1) 地ならしをして十分に地固めして下さい。

※不十分だと後の工程で、屋根と物置本体との組立に支障が出る恐れがあります。（組立説明書 5ページ目 手順12参照）

(2) コンクリートブロックを18コ並べる。

※四隅以外のブロック位置は、根太の下に配置するようにして下さい。（組立説明書 1ページ目 手順2参照）



2 (1) 土台前（レール）(1-1)、土台前（パネル固定）(1-5) で、土台前を作る。

メッキボルト・ナット 各3コ

(2) 土台前 (1-1) (1-5)、土台後 (1-2)、土台横 左 (1-3L)、土台横 右 (1-3R)、根太 (1-4) で枠を作る。

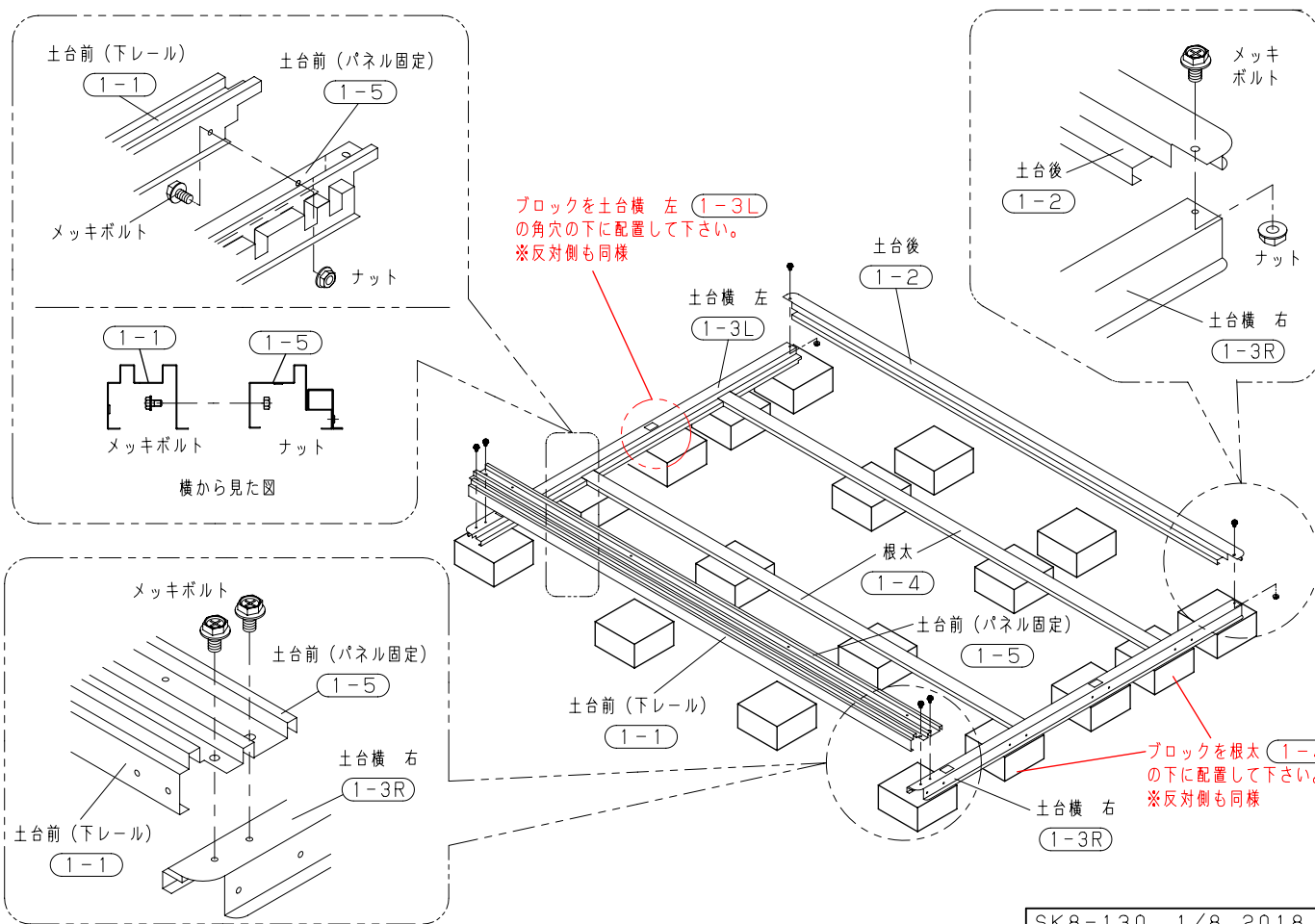
メッキボルト 6コ ナット 2コ

※根太 (1-4) は、土台横 左 (1-3L)、土台横 右 (1-3R) の角穴に差し込んで下さい。

※四隅が直角になるように調整して下さい。（対角の長さを等しくすれば直角が出るようになります。）

(3) 土台全体が水平になるように調整して下さい。

※不十分だと後の工程で、屋根と物置本体との組立に支障が出る恐れがあります。（組立説明書 5ページ目 手順12参照）



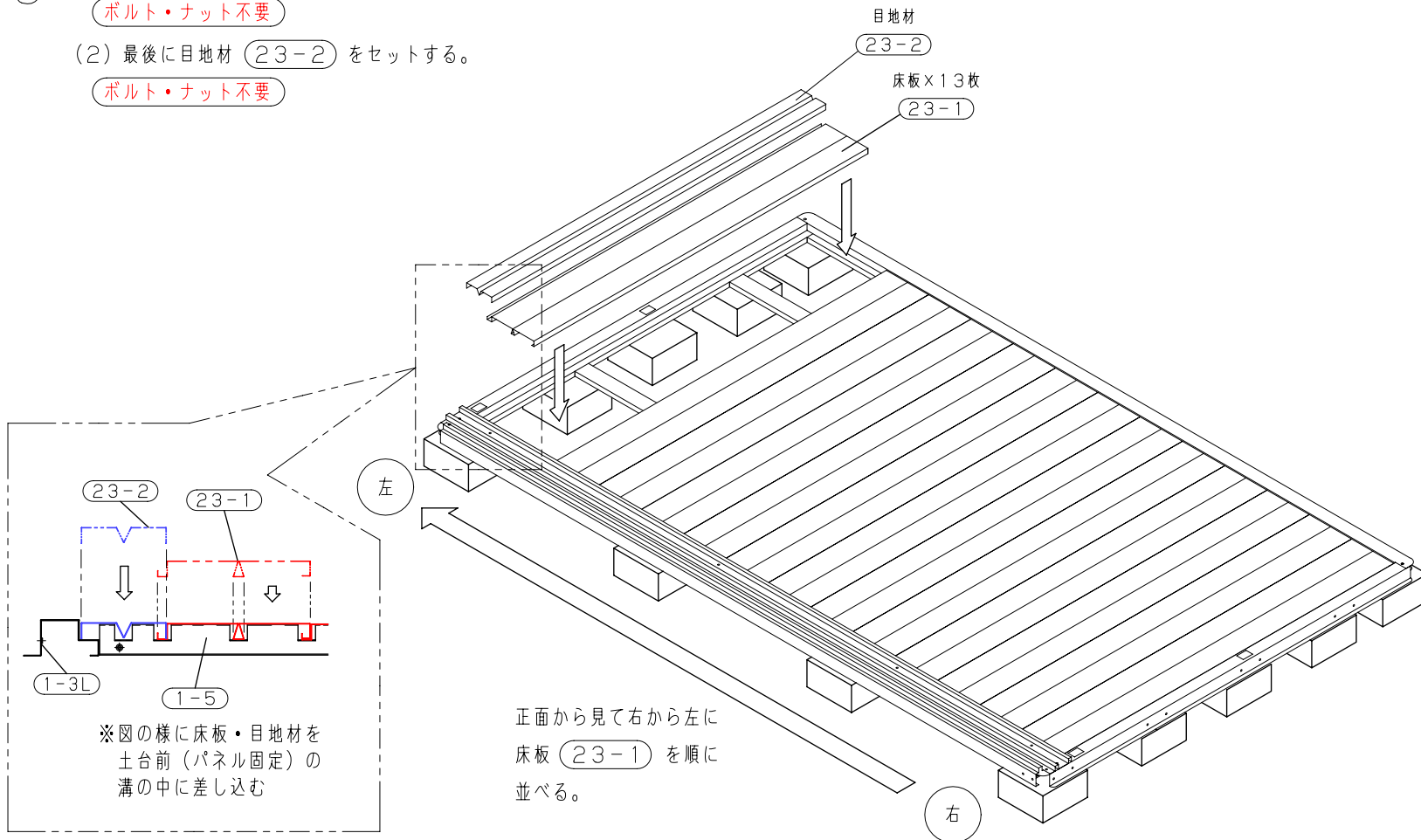
3

(1) 床板 (23-1) を土台の枠の中に13枚並べる。

ボルト・ナット不要

(2) 最後に目地材 (23-2) をセットする。

ボルト・ナット不要



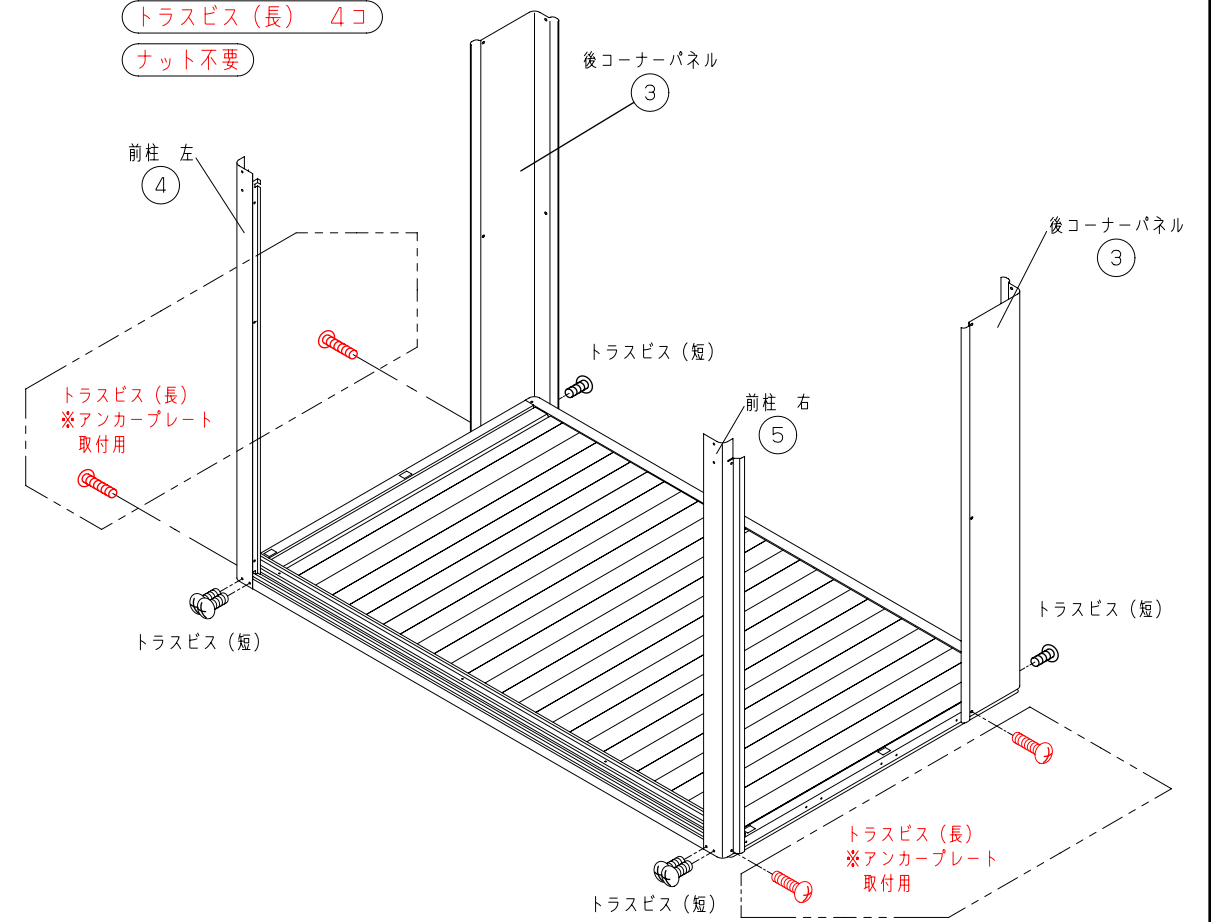
4

(1) 前柱 左/右 (4) (5)、後コーナーパネル (3) をそれぞれ土台の四隅に取付ける。

トラスビス (短) 6コ

トラスビス (長) 4コ

ナット不要



5

(1) 胴縁横 (15) を前柱 左 (4)、後コーナーパネル (3) の内側に取付け連結する。

トラスビス (短) 2コ ナット不要

(2) 胴縁横 (15) を前柱 右 (5)、後コーナーパネル (3) の内側に取付け連結する。

トラスビス (短) 2コ ナット不要

(3) 胴縁後 (14) を後コーナーパネル (3) の内側に取付け連結する。

トラスビス (短) 2コ ナット不要

(4) 横ランマ取付アングル 左 (7-L) を前柱 左 (4)、後コーナーパネル (3) を連結する。

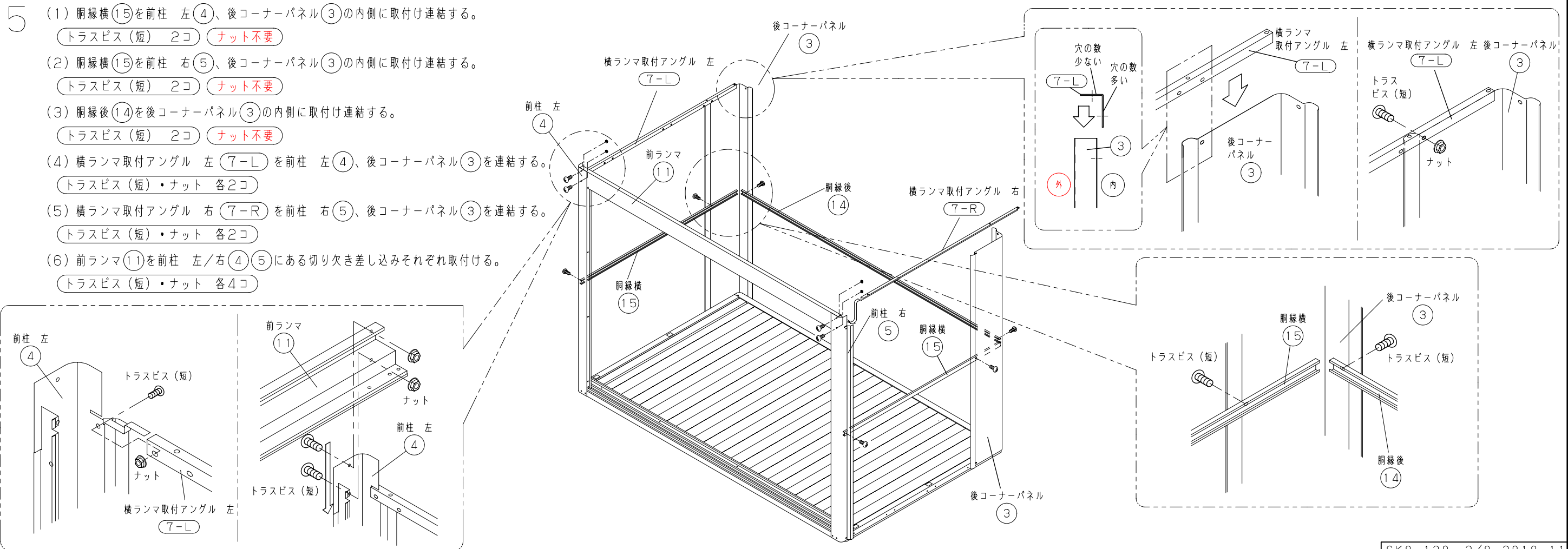
トラスビス (短) ・ナット 各2コ

(5) 横ランマ取付アングル 右 (7-R) を前柱 右 (5)、後コーナーパネル (3) を連結する。

トラスビス (短) ・ナット 各2コ

(6) 前ランマ (11) を前柱 左/右 (4) (5) にある切り欠き差し込みそれぞれ取付ける。

トラスビス (短) ・ナット 各4コ



6

(1) 標準パネル⑥を12枚取付ける。

上段：トラスビス（短）・ナット 各12コ

中段：トラスビス（短） 24コ ナット不要

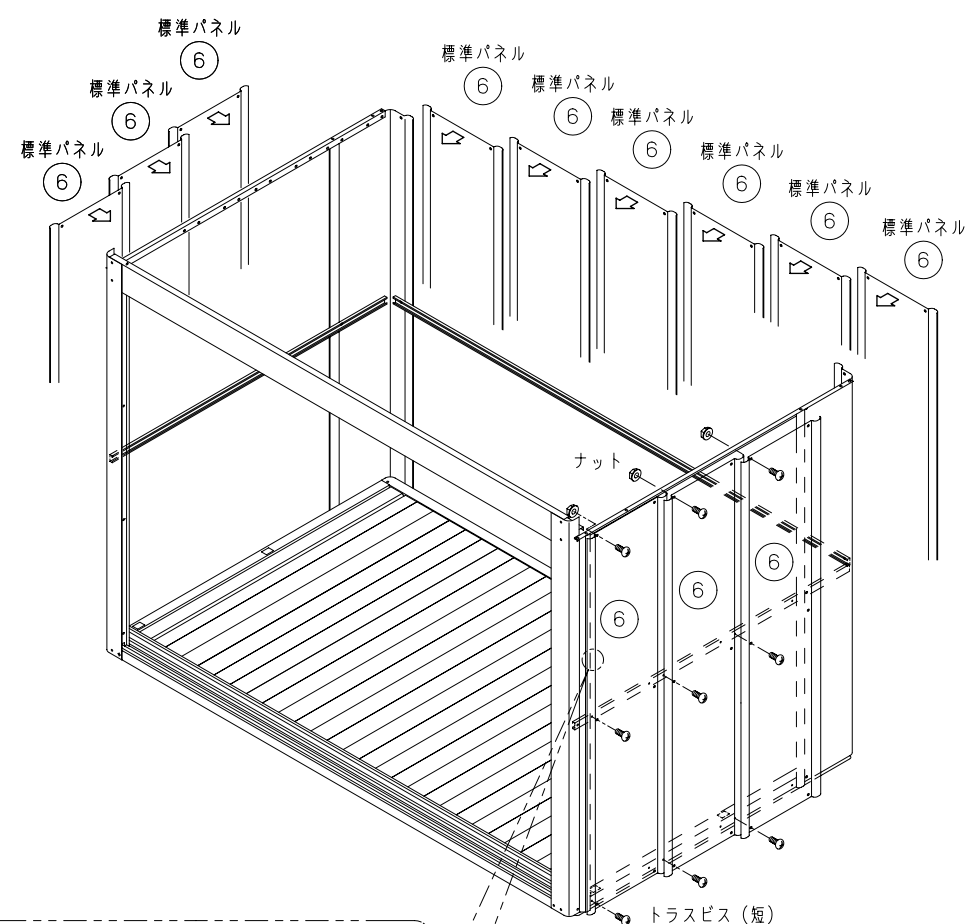
下段：トラスビス（短） 24コ ナット不要

※2枚重ねて使わないこと。

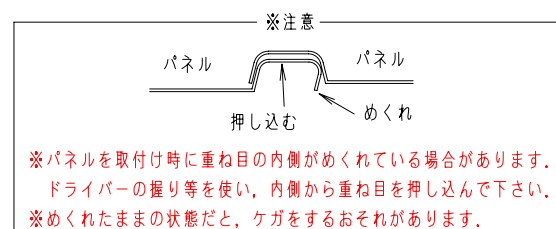
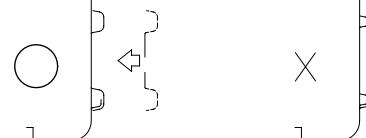
※各パネル共に凸と凸を重ねて取り付ける。

※標準パネル⑥はピッタリ重なって梱包されています。

不足した場合は取付済みのものを確認して下さい。



※前柱に標準パネル⑥をかぶせて下さい。



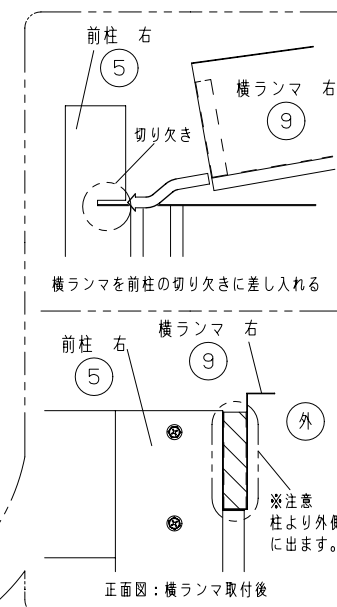
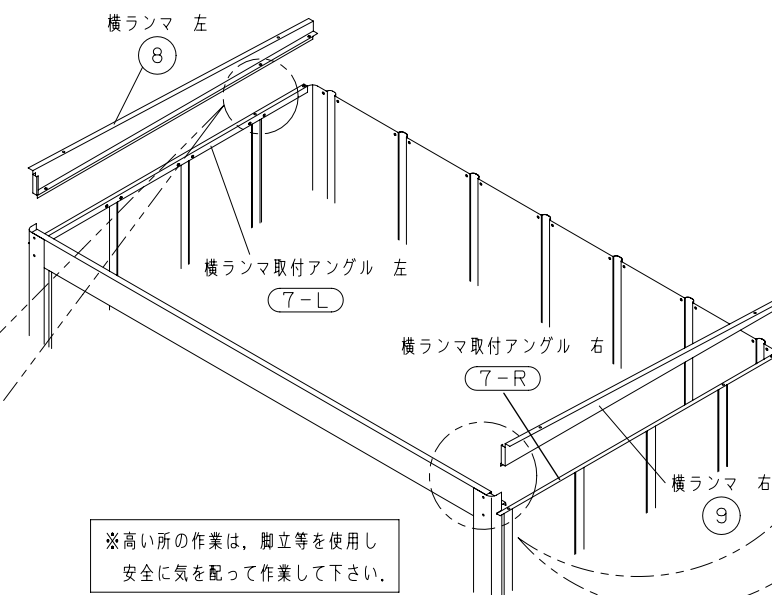
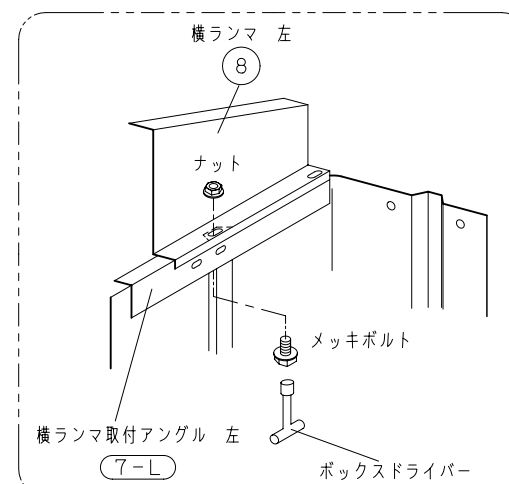
7

(1) 横ランマ 左⑧を横ランマ取付アングル 左⑦-Lにかぶせるように取付、物置の内部から固定する。

メッキボルト・ナット 各2コ

(2) 横ランマ 右⑨を横ランマ取付アングル 右⑦-Rにかぶせるように取付、物置の内部から固定する。

メッキボルト・ナット 各2コ

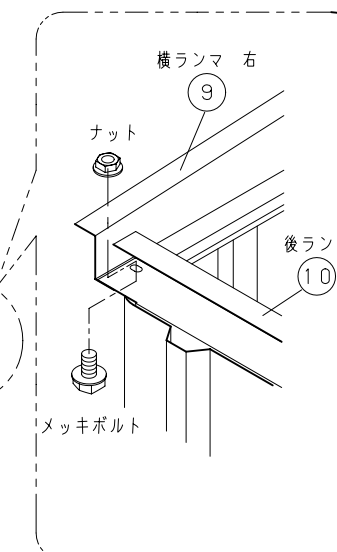
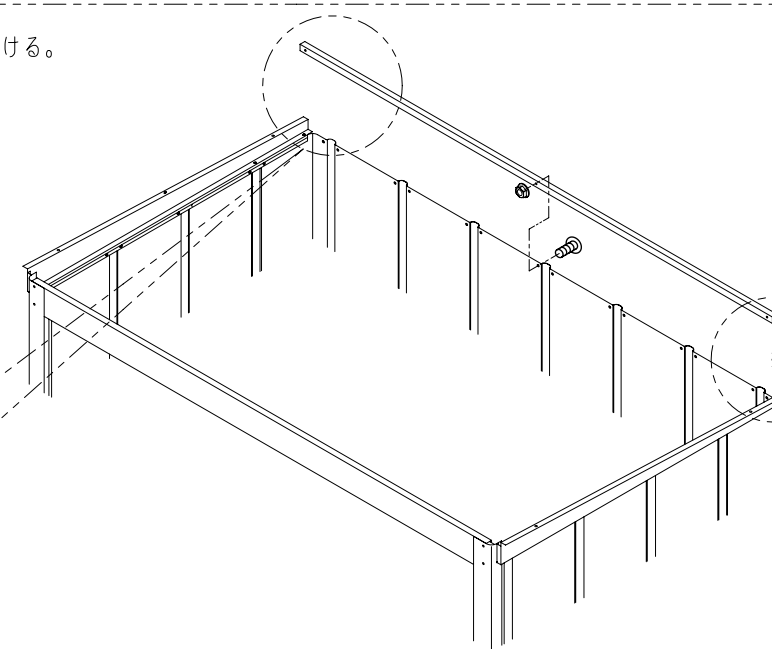
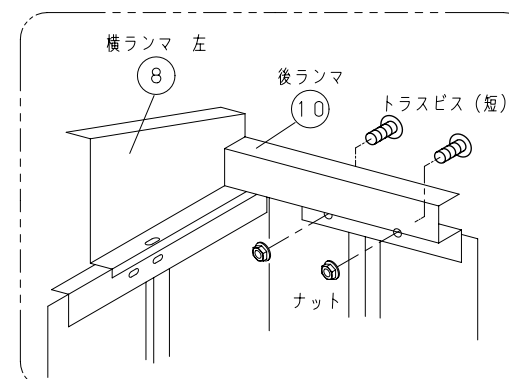


(3) 後ランマ⑩を後パネル内側上部に取り付ける。

トラスビス（短）・ナット 各14コ

(4) 後ランマ⑩と横ランマ 左/右⑧⑨を  
後方外側より固定する。（右図※印参照）

メッキボルト・ナット 各2コ

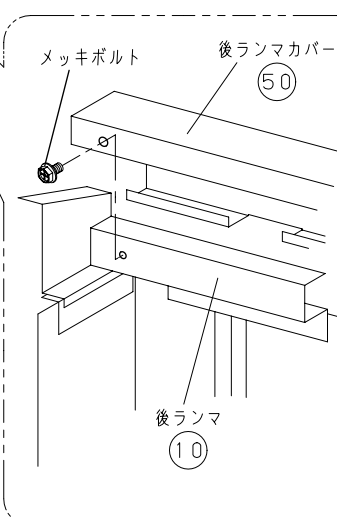
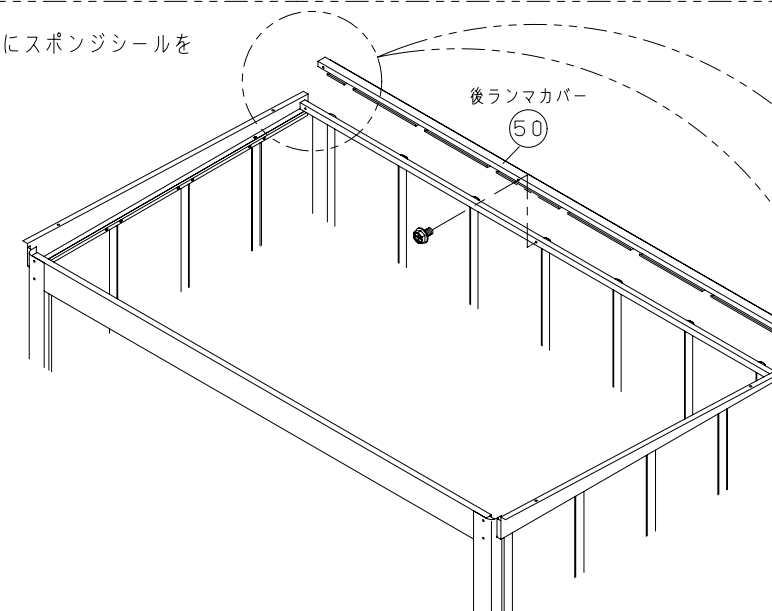
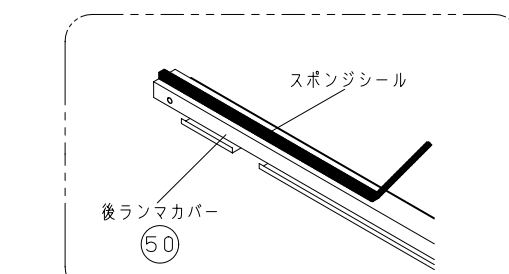
(5) 後ランマカバー⑤①の上部（端から端まで）にスポンジシールを  
貼り付ける。

※使用する際は保護紙を剥がして下さい。

※長さはテープを切って調整して下さい。

(6) 後ランマカバー⑤①を後ランマ⑩に  
かぶせるように取付ける。

メッキボルト 3コ

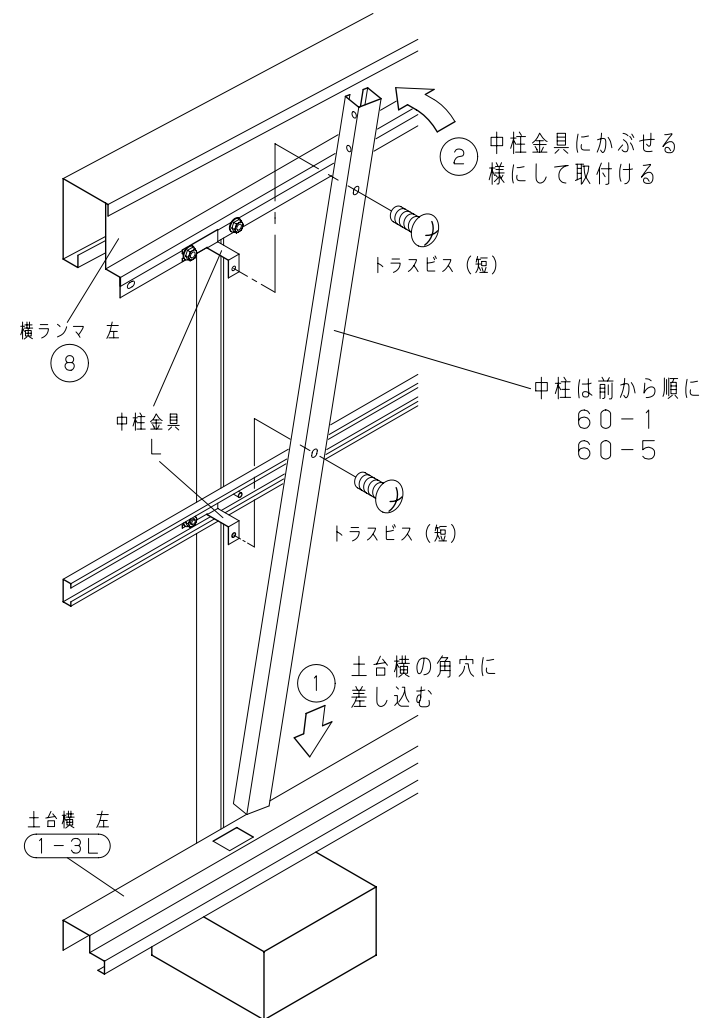




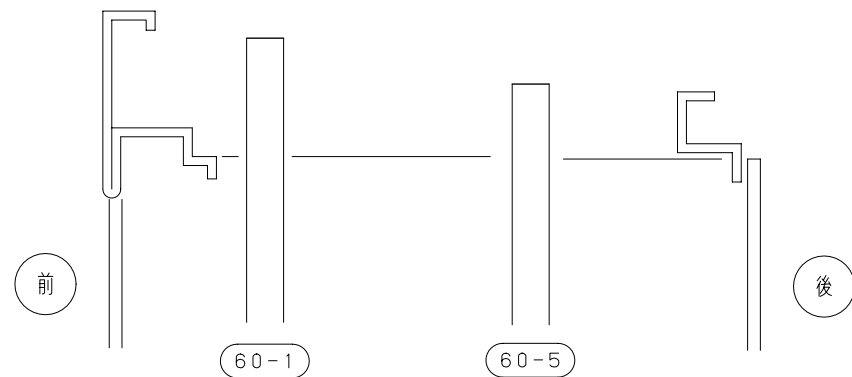


- 1 0 (1) 中柱 (60-1)、(60-5) を土台横 左 (1-3L)、土台横 右 (1-3R) にある角穴に差し込み、中柱金具に取付ける。

トラスビス (短) 8コ ナット不要



※中柱がブロックに乗っているか確認して下さい。

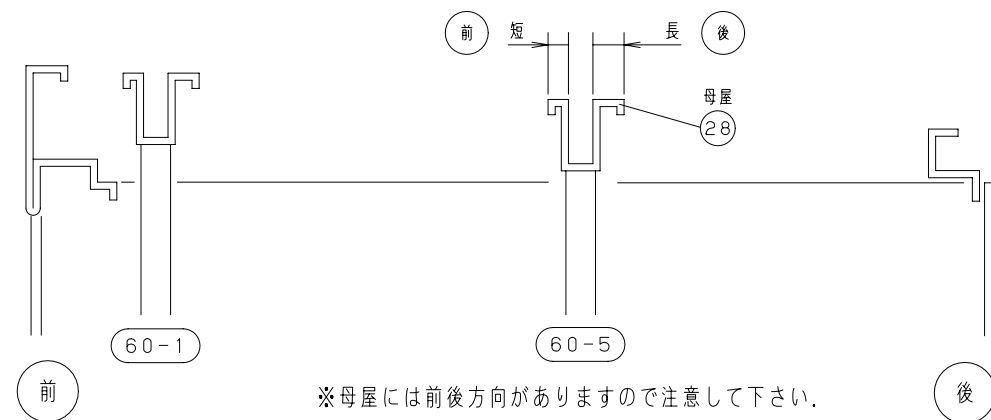
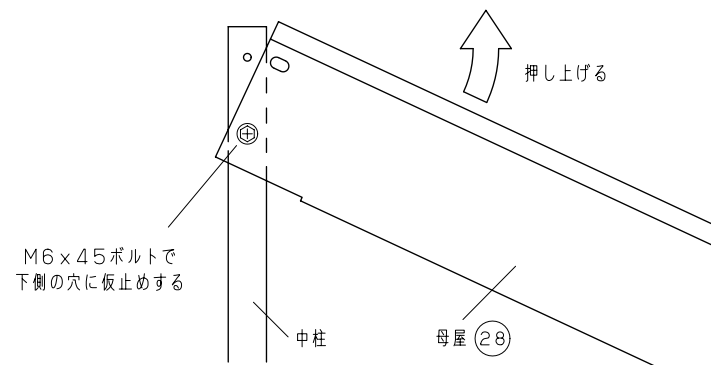


- 1 1 (1) 母屋 (28) を各中柱に取付ける。

中柱 (60-1) : M6×45ボルト・ナット 各4コ

中柱 (60-5) : M6×45ボルト・ナット 各4コ

※片側の中柱の上側にある穴の下側を仮止めして、もう片側を押し上げる様にして中柱に取付ける。



※母屋には前後方向がありますので注意して下さい。

- 1 2 (1) 妻板左/右 (25)(26) に波板 (21) を1~2山入れるように左右に1枚ずつ前から差し込む。〈図A参照〉

(2) 残りの波板 (21) を重ねる。〈図A・図B参照〉

※重ねる際、波板同士を2山以上重ねるように配置する。

(3) 波板 (21) の重ね目に屋根押え (22) を重ね、鼻隠し後 (16) に前から差し込む。〈図A・図B参照〉

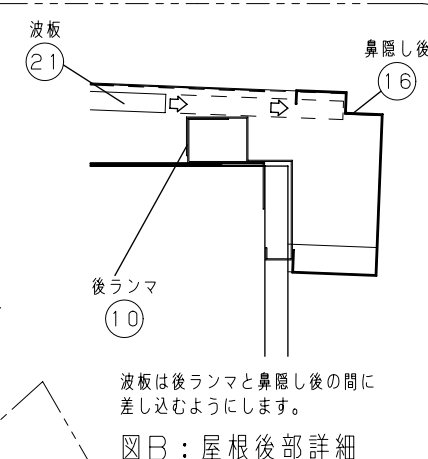
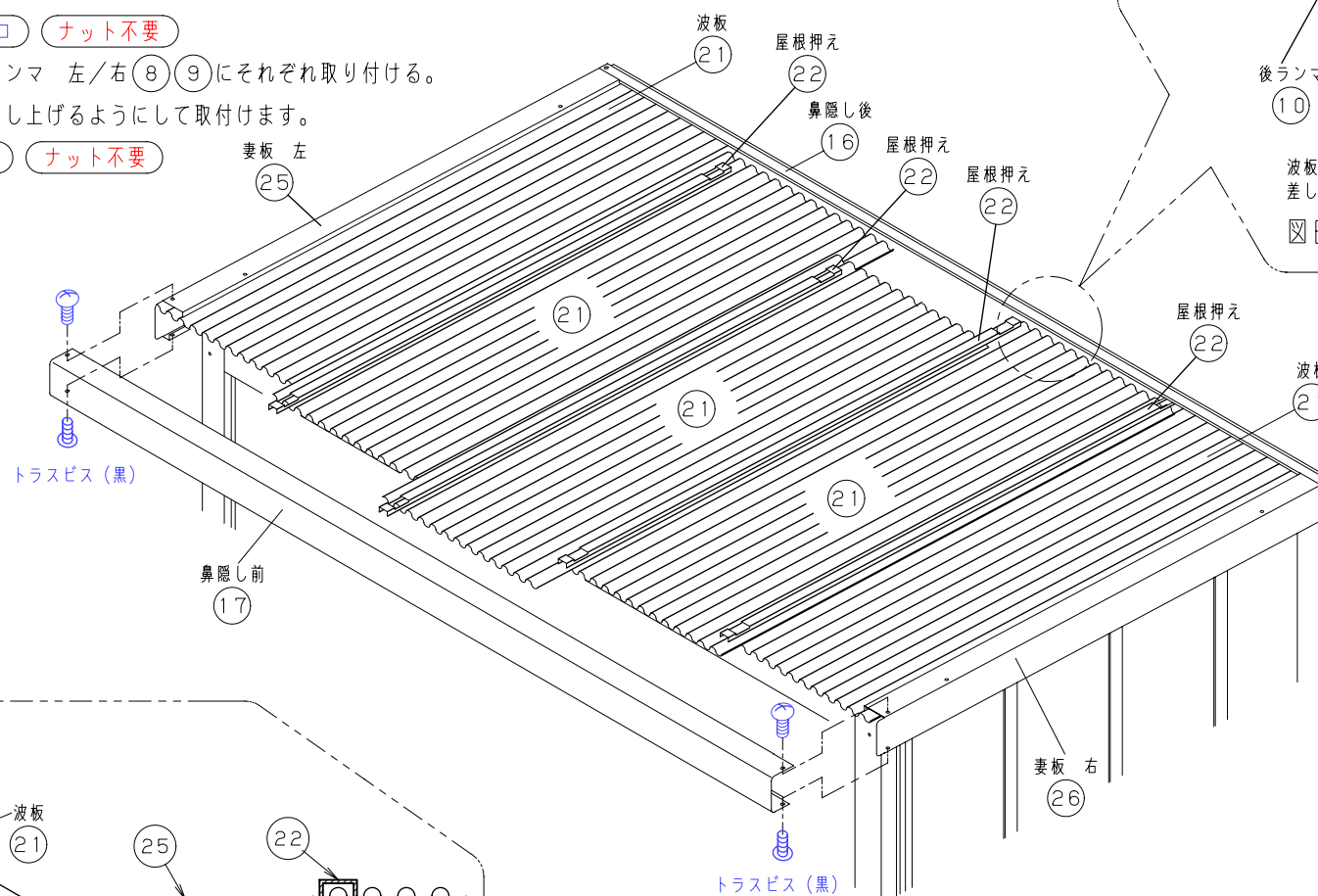
(4) 鼻隠し前 (17) を正面から波板端部に被せる様に取り付ける。

トラスビス (黒) 4コ ナット不要

(5) 屋根支え (51) を横ランマ 左/右 (8)(9) にそれぞれ取り付ける。

※屋根支えは屋根を押し上げるようにして取付けます。

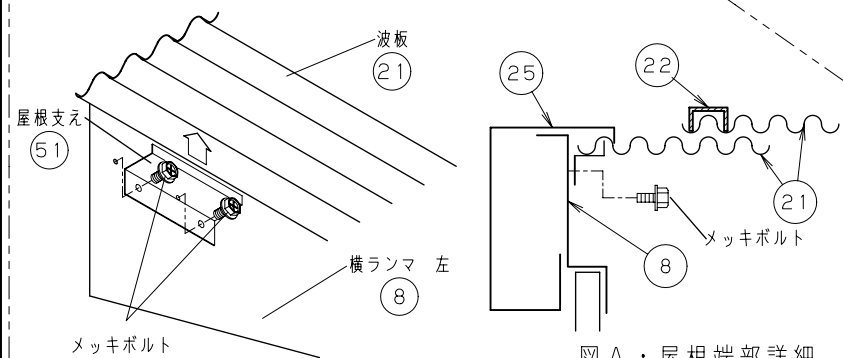
メッキボルト 8コ ナット不要



波板は後ランマと鼻隠し後の間に差し込むようにします。

図B：屋根後部詳細

## ○屋根支え取付



図A：屋根端部詳細

屋根の前方が不揃いになって(17)が取付けられない場合は手順2の直角又は水平がでないのが原因です。土台を調整し直して下さい。

※高い所の作業は、脚立等を使用し安全に気を配って作業して下さい。

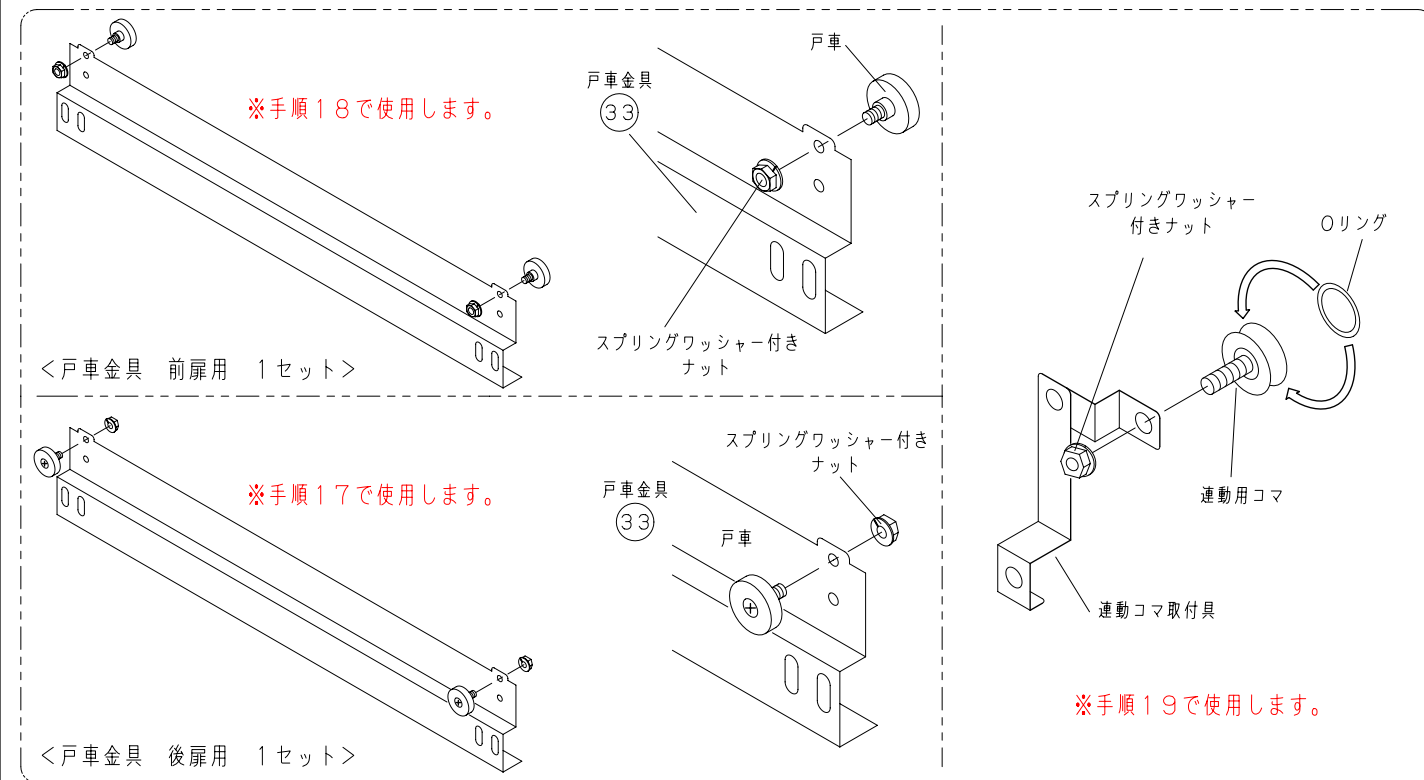
1 3 (1) 戸車金具(33)にそれぞれ戸車を取付ける。

※前扉用、後扉用それぞれ1セットずつ用意する。

ボルト不要 スプリングワッシャー付きナット 4コ

(2) 連動用コマにOリングをはめ、それを連動コマ取付金具に取り付ける。

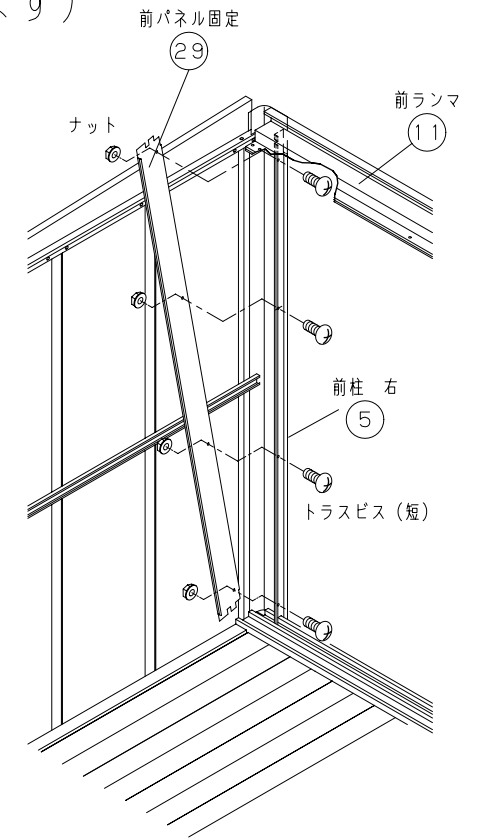
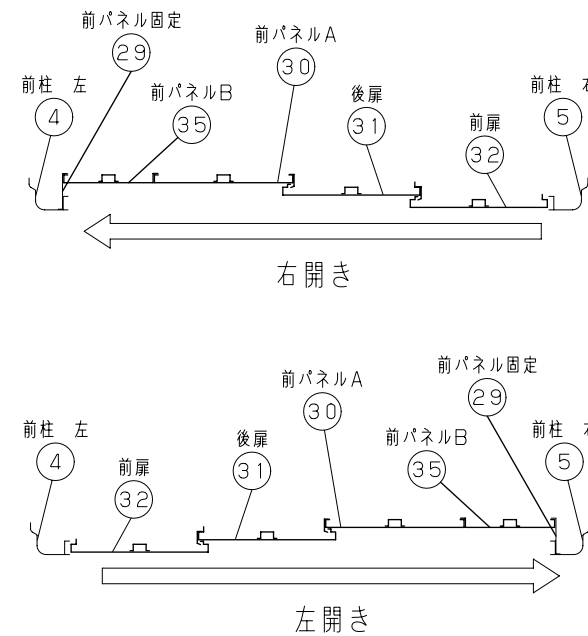
ボルト不要 スプリングワッシャー付きナット 1コ



1 4 ☆扉の右開き／左開きを選択して下さい。  
(これ以降の図は左開きで説明しています)

(1) 前パネル固定(29)を前柱 右(5)に取付ける。

トラスビス (短)・ナット 各4コ



1 5 本図は左開き  
取付ける位置に注意

(1) 前パネルB(35)を前パネル固定(29)、前ランマ(11)、土台前 (パネル固定) (1-5) に取付ける。

前パネル固定 : メッキボルト・ナット 各3コ

前ランマ : メッキボルト・ナット 各2コ

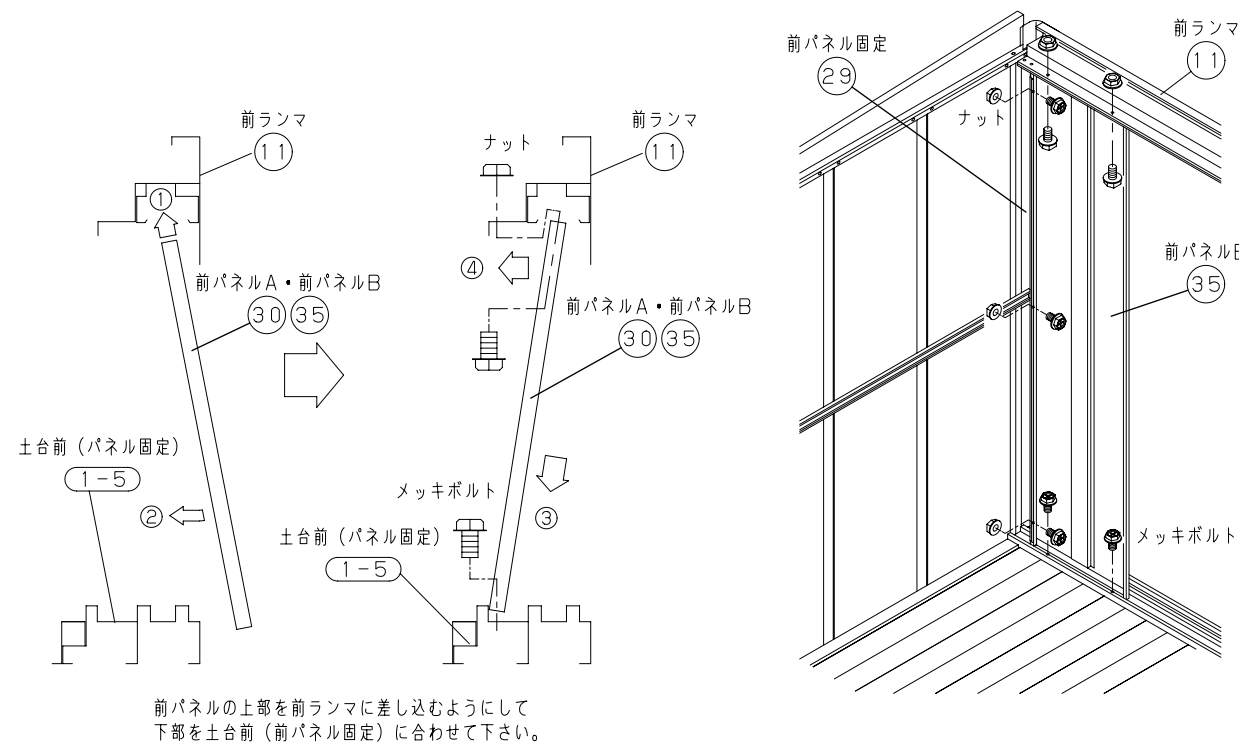
土台前 : メッキボルト 2コ ナット不要

(2) 前パネルA(30)を前パネルB(35)、前ランマ(11)、土台前 (パネル固定) (1-5) に取付ける。

前パネルB : メッキボルト・ナット 各3コ

前ランマ : メッキボルト・ナット 各2コ

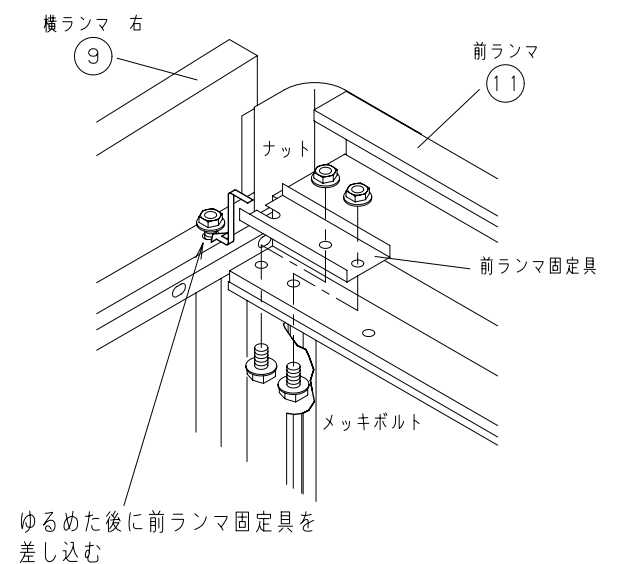
土台前 : メッキボルト 2コ ナット不要



1 6 (1) 前ランマ固定具を前ランマ(11)と横ランマ 左/右(8)(9)に物置内部から取り付ける。

横ランマはボルト・ナットを一度ゆるめず。

メッキボルト・ナット 各4コ



17

本図は左開き  
扉の上下方向に注意

(1) 後扉(31)の下部に振れ止めを取付ける。

※振れ止めは、パチンと音がするまで押し込んで下さい。

※右開きの場合は、扉の上下が逆になります。

ボルト・ナット不要

(2) 後扉(31)を本体に取付ける。

後扉上部を前ランマレールの間に差し込み、後扉下部の  
切り欠きを土台レールの内側に差し込むように合わせる。

ボルト・ナット不要

(3) 戸車金具(後扉用)(33)を前ランマ(11)のレール(内側)  
にのせ、後扉(31)に取付けた後に扉の高さ調整をする。

メッキボルト 4コ ナット不要

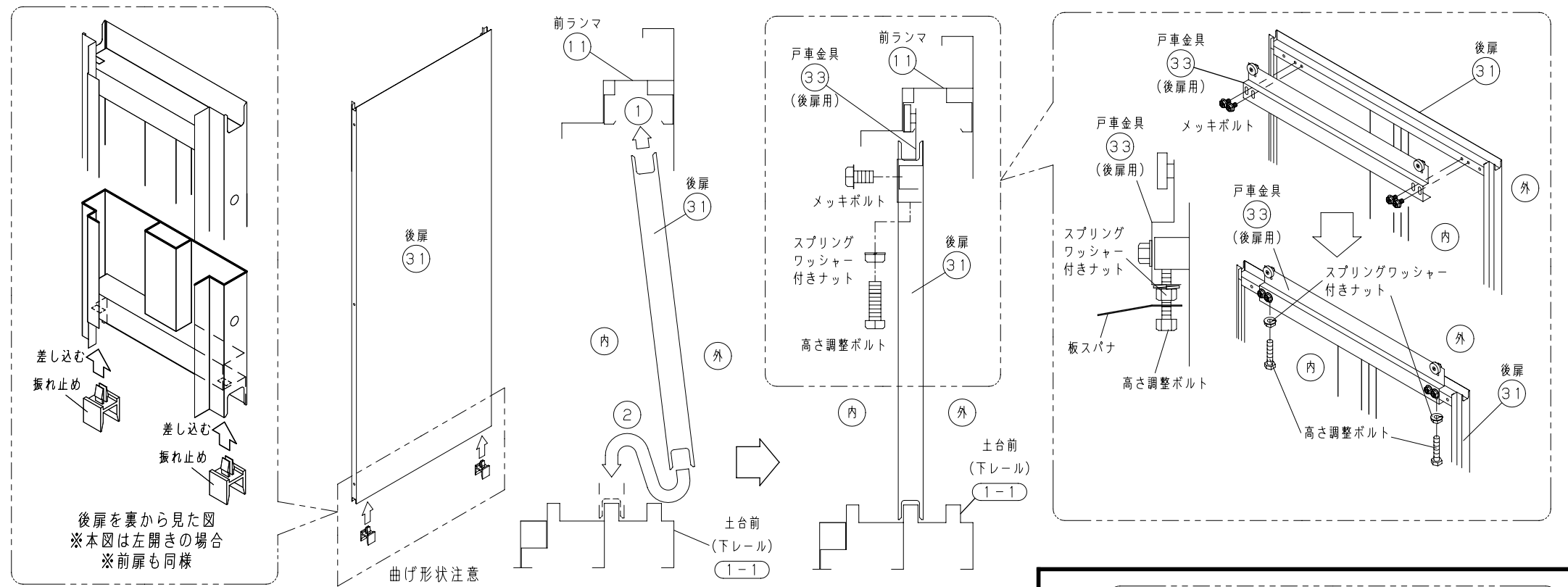
高さ調整ボルト M6×30 2コ

スプリングワッシャー付きナット 2コ

※扉の高さ調整をする際には戸車金具に取り付けている、  
高さ調整ボルトで調整します。

※扉がスムーズに動くように調整して下さい。

※スプリングワッシャー付きナットは、高さ調整ボルトの  
ゆるみ止め用です。扉調整後、戸車金具に向かって絞めて下さい。



18

本図は左開き  
扉の上下方向に注意

(1) 前扉(32)に引手と錠前、扉下部に振れ止めを取付ける。

引手: M6×12ネジ W+SW付き 2コ

M6ナット 2コ

※振れ止めは、パチンと音がするまで押し込んで下さい。

※右開きの場合は、扉の上下が逆になります。

ボルト・ナット不要

(2) 前扉(32)を本体に取付ける。

前扉上部を前ランマレールの間に差し込み、前扉下部の  
切り欠きを土台レールの内側に差し込むように合わせる。

ボルト・ナット不要

(3) 戸車金具(前扉用)(33)を前ランマ(11)のレール(内側)  
にのせ、前扉(32)に取付けた後に扉の高さ調整をする。

メッキボルト 4コ

ナット不要

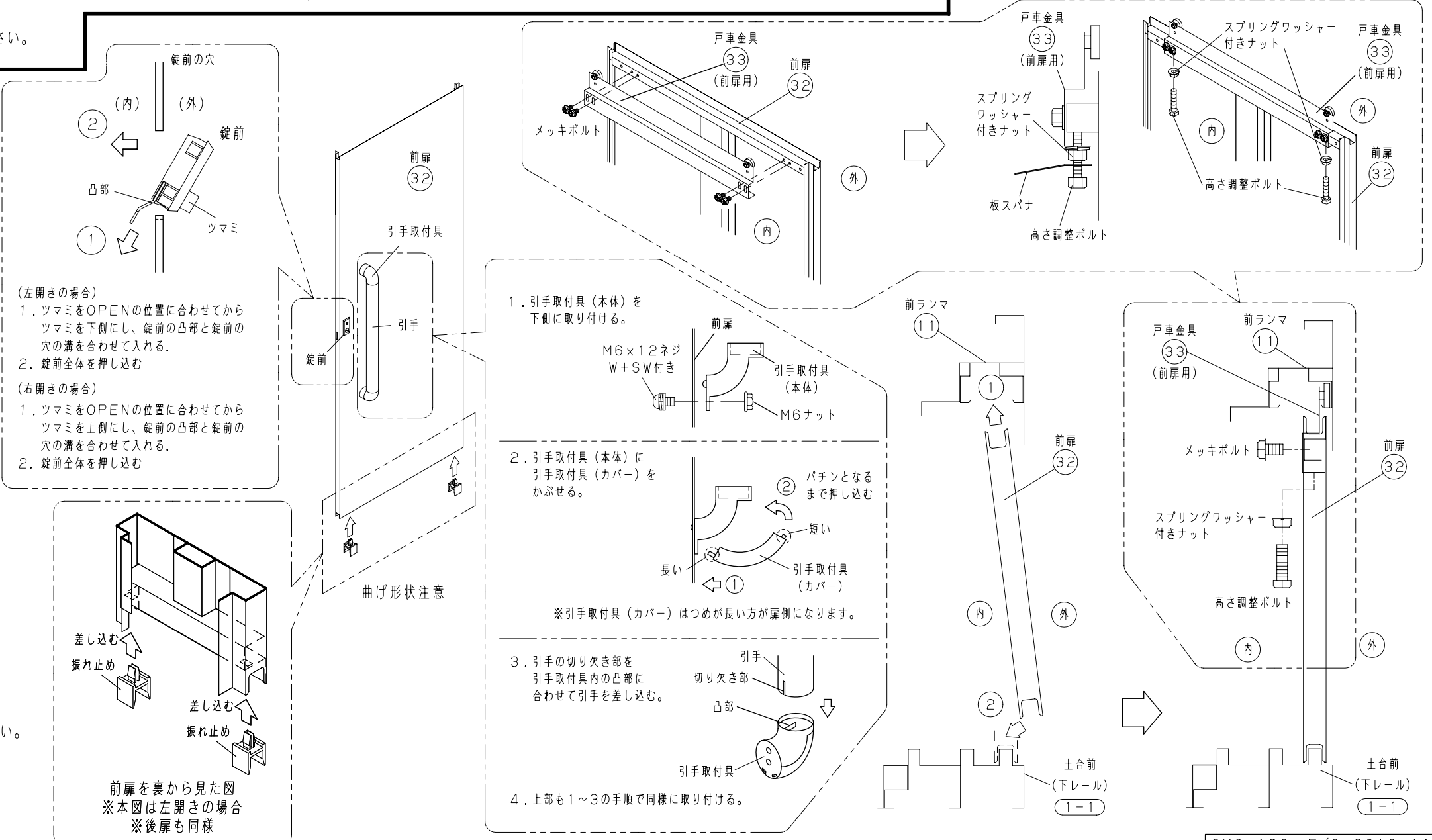
高さ調整ボルト M6×30 2コ

スプリングワッシャー付きナット 2コ

※扉の高さ調整をする際には戸車金具に取り付けている、  
高さ調整ボルトで調整します。

※扉がスムーズに動くように調整して下さい。

※スプリングワッシャー付きナットは、高さ調整ボルトの  
ゆるみ止め用です。扉調整後、戸車金具に向かって絞めて下さい。





本図は左開き  
扉の上下方向に注意

(1) 後扉(31)に連動コマ取付金具を取り付ける。

※右開き、左開きでは連動コマ取付金具を取付ける所が  
左右反対になります。

メッキボルト 1コ **ナット不要**

(2) 前扉(32)に扉ガイド(34)を取付ける。

メッキボルト 2コ **ナット不要**

(3) 扉ガイド(34)の高さ調整をする。

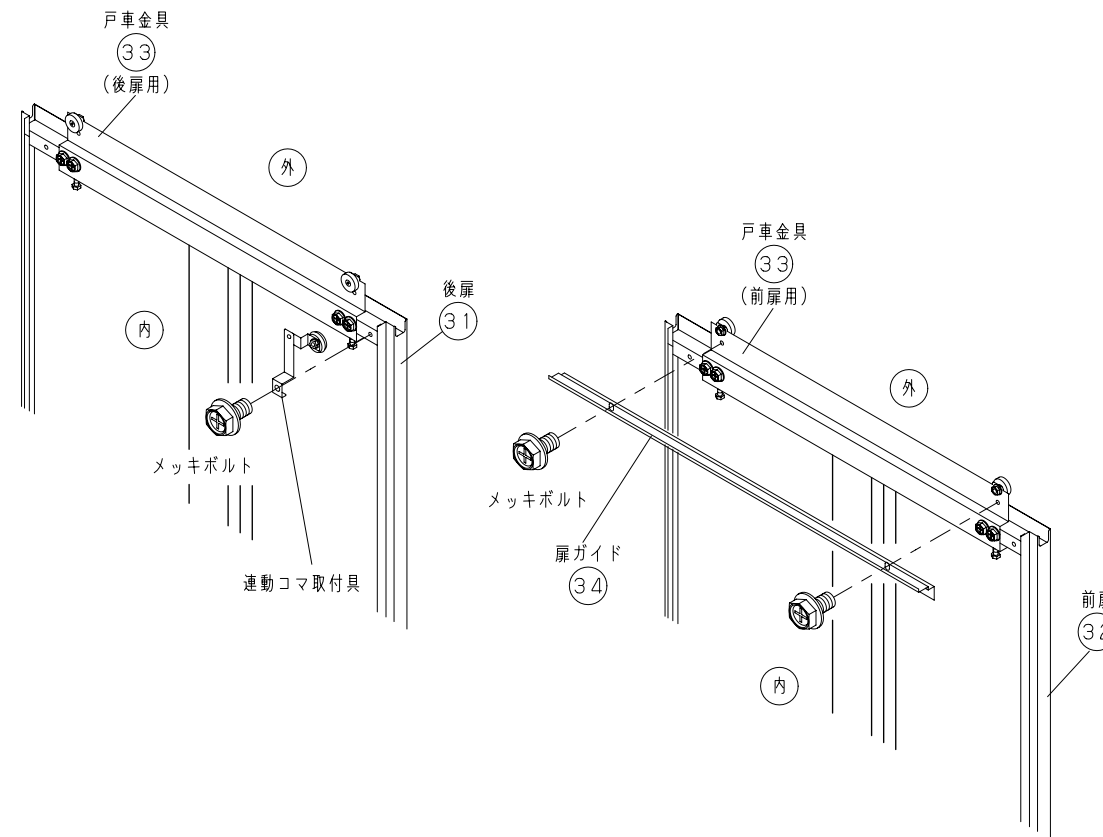
連動コマを前ランマ(11)と扉ガイド(34)の両方に触れるように  
扉ガイド(34)の高さを調整して下さい。

(扉ガイド(34)を押し上げながらボルトを締める。)

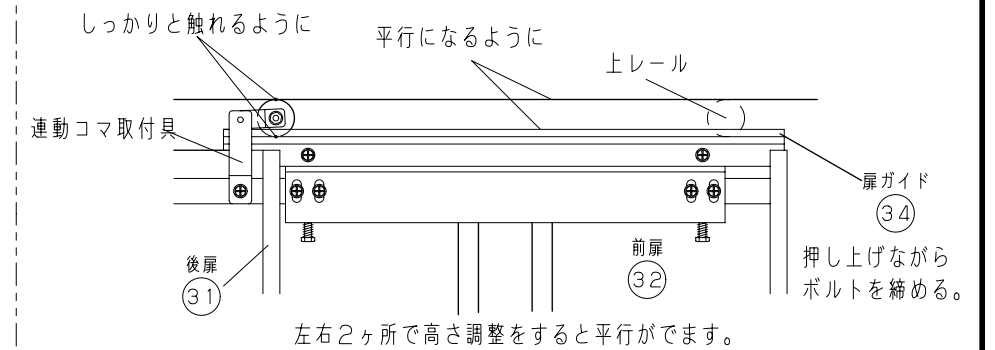
※この時、扉ガイド(34)が前ランマ(11)と平行になるように  
調整して下さい。

しっかりと調整しないと扉が連動しません。

又、スムーズに連動するように、連動コマへの  
圧力を加減して下さい。



## ※調整方法



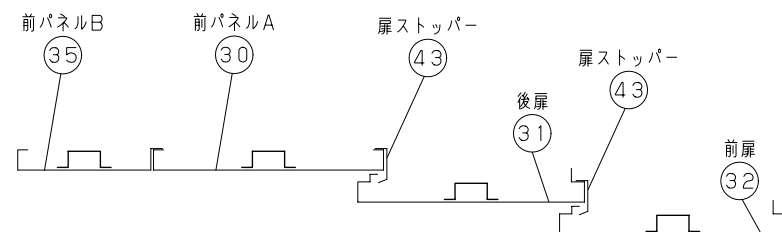
(1) 扉ストッパー(43)を物置の内側から前パネルA(30)、後扉(31)にそれぞれ取付ける。

注：扉が半開きの位置で取り付けて下さい。

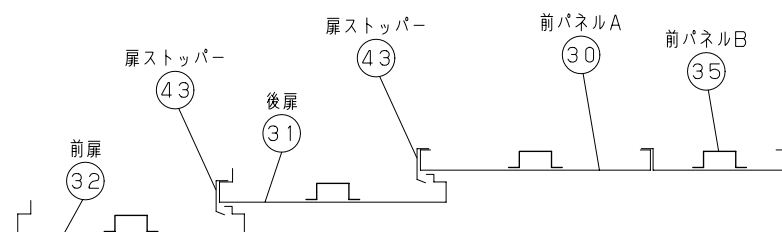
※扉ストッパーには向きがありますので、注意して下さい。

前パネルA： **トラスビス (短) ・ナット 各3コ**

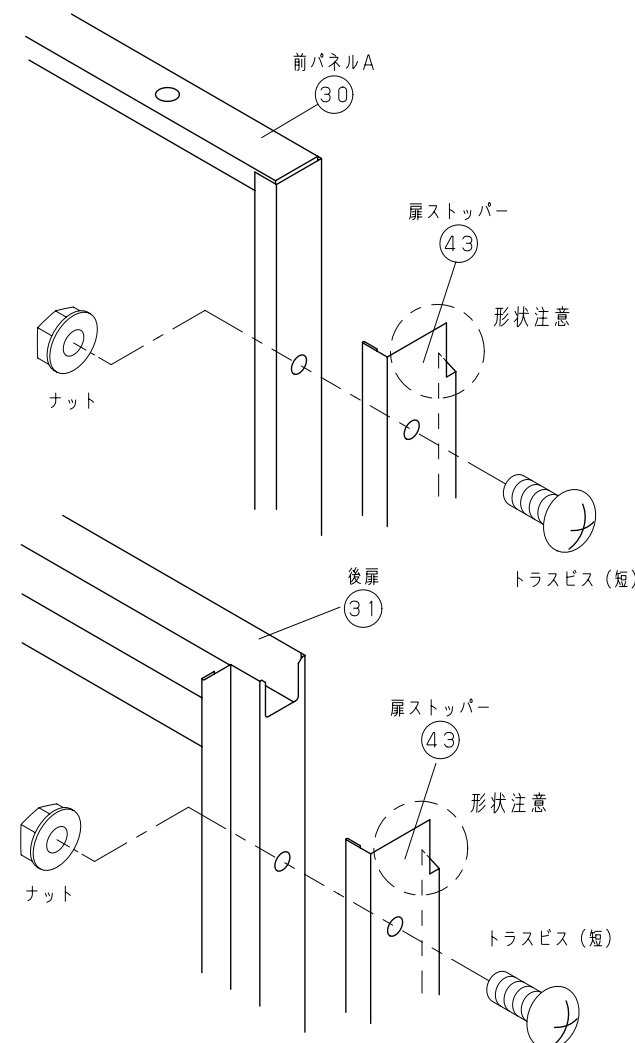
後扉： **トラスビス (短) ・ナット 各3コ**



右開き



左開き



(1) 扉を閉めた状態でスキマができる場合は、  
戸車金具のボルトをゆるめ、高さ調整を  
再度行って下さい。

(2) 開口側のパネルの見やすい位置に  
注意ステッカーを必ず貼り付けて下さい。

(3) 部品の取付、ボルト・ナットの締め忘れが  
ないか確認して下さい。

